令和3年度分

令和3年 第1回定例会 補正予算総括表(追加送付分)

	X	分	和 3 年	度	前年度同期	伸び率 (%)
会計別		補正前の額	補 正 額	計	(令和2年度当初予算)	仲 (%)
_	一般会計	56, 236, 859	307, 224	56, 544, 083	58, 126, 504	△ 2.7
特	港湾	§ 434, 366		434, 366	554, 947	△ 21.7
	青果物	38, 565		38, 565	46, 561	△ 17.2
別	水産物	37, 210	1	37, 210	34, 590	7. 6
	国	13, 452, 609	1	13, 452, 609	13, 754, 972	△ 2.2
^	住	759, 500		759, 500	817, 376	△ 7.1
会	介護保険	14, 990, 843		14, 990, 843	14, 740, 697	1. 7
	後期高齢	2, 326, 007	_	2, 326, 007	2, 211, 855	5. 2
計	計	32, 039, 100	_	32, 039, 100	32, 160, 998	△ 0.4
	病	13, 517, 885	50, 000	13, 567, 885	13, 325, 877	1.8
企	水道	4, 917, 315	_	4, 917, 315	5, 292, 722	△ 7.1
業	下 水 道	6, 869, 667	_	6, 869, 667	6, 951, 043	△ 1.2
会	産業廃棄物	勿 201, 220	_	201, 220	147, 525	36. 4
計	簡易水道	326, 576		326, 576	387, 250	△ 15.7
	計	25, 832, 663	50, 000	25, 882, 663	26, 104, 417	△ 0.8
	合 計	114, 108, 622	357, 224	114, 465, 846	116, 391, 919	△ 1.7

令和3年度分

令和3年(1定) 補正予算説明書(追加送付分)

(一般会計)

〔科 目〕		特定則		一般財源
事業名		区分	金額	川又於江が
【新型コロナウイルス感染症対策関連予算】				
≪「新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金」活用事業(市独自)》	307, 224	地 方 創 生臨時交付金	307, 224	
〔障害者福祉費〕障害福祉施設新型コロナウイルス感染症検査助成事業費・施設内における新型コロナウイルス感染症発生のリスクを低減するため、新規の入所者及び就労者の検査費用の一部を助成	695	地方創生臨時交付金	695	
〔老人福祉費〕 介護保険施設等新型コロナウイルス感染症 検査助成事業費 ・施設内における新型コロナウイルス感染症 発生のリスクを低減するため、新規の入所 者及び就労者の検査費用の一部を助成	4, 650	地方創生臨時交付金	4, 650	
〔予防費〕 感染症患者宿泊療養施設等移送事業費 ・タクシーを借上げ、軽症者を札幌市の 宿泊療養施設へ移送 ※補正総額8,500千円 (うち、令和2年度計上分4,905千円)	3, 595	地方創生臨時交付金	3, 595	
感染症医療物資備蓄事業費 ・防護用品の需要急増による品不足に 対応するため、防護服、不織布ヘッド キャップ等を備蓄	15,000	地方創生臨時交付金	15, 000	

(科 目) 事 業 名	財源
クラスター対策事業費 14,284 地 方 創 生	
への訪問診療業務等の増加に対応する ため、人員体制等を強化 ※補正総額17,180千円 (うち、令和2年度計上分2,896千円) [商工業振興費] 事業継続支援事業費 ・市内事業者の事業継続を支えるため、 前年売上金額に応じて支援金を支給 (宿泊業、公共交通事業者は対象外) (室治業、公共交通事業者は対象外) (支給要件:①市内で週5日以上、通年で事業を 実施している事業者 ②必要な許認可を受けている事業者 ③必要な許認可を受けている事業者 (③必要な許認可を受けている事業者 (⑥必要な許認可を受けている事業者 (⑥必要な許認可を使けている事業者 (⑥必要な許認可な)(⑥必要な許認可な)(⑥必要な許認可な)(⑥必要な許認可な)(⑥必要な許認可な)(⑥必要な許認可な)(⑥必要な許認可な)(⑥必要な計 (⑥必要な許認可な)(⑥必要な計 (⑥必要な計 (⑥必要な対	
ため、人員体制等を強化 ※補正総額17,180千円 (うち、令和2年度計上分2,896千円) 「商工業振興費」 事業継続支援事業費 ・市内事業者の事業継続を支えるため、 前年売上金額に応じて支援金を支給 (宿泊業、公共交通事業者は対象外) 支給要件:①市内で週5日以上、通年で事業を 実施している事業者 ②必要な許認可を受けている事業者 ③新型コロナウイルス感染症の影響 により、令和2年11月~令和3年	
 ※補正総額17,180千円 (うち、令和2年度計上分2,896千円) 「商工業振興費」 事業継続支援事業費	
(うち、令和2年度計上分2,896千円) 「商工業振興費」 事業継続支援事業費 ・市内事業者の事業継続を支えるため、 前年売上金額に応じて支援金を支給 (宿泊業、公共交通事業者は対象外) 「支給要件:①市内で週5日以上、通年で事業を 実施している事業者 ②必要な許認可を受けている事業者 ③新型コロナウイルス感染症の影響 により、令和2年11月~令和3年	
「商工業振興費」 事業継続支援事業費 ・市内事業者の事業継続を支えるため、 前年売上金額に応じて支援金を支給 (宿泊業、公共交通事業者は対象外) 支給要件:①市内で週5日以上、通年で事業を 実施している事業者 ②必要な許認可を受けている事業者 ③新型コロナウイルス感染症の影響 により、令和2年11月~令和3年	
事業継続支援事業費 ・市内事業者の事業継続を支えるため、 前年売上金額に応じて支援金を支給 (宿泊業、公共交通事業者は対象外) 支給要件:①市内で週5日以上、通年で事業を 実施している事業者 ②必要な許認可を受けている事業者 ③新型コロナウイルス感染症の影響 により、令和2年11月~令和3年	
事業継続支援事業費 ・市内事業者の事業継続を支えるため、 前年売上金額に応じて支援金を支給 (宿泊業、公共交通事業者は対象外) 支給要件:①市内で週5日以上、通年で事業を 実施している事業者 ②必要な許認可を受けている事業者 ③新型コロナウイルス感染症の影響 により、令和2年11月~令和3年	
・市内事業者の事業継続を支えるため、 前年売上金額に応じて支援金を支給 (宿泊業、公共交通事業者は対象外) (支給要件:①市内で週5日以上、通年で事業を 実施している事業者 ②必要な許認可を受けている事業者 ③新型コロナウイルス感染症の影響 により、令和2年11月~令和3年	
前年売上金額に応じて支援金を支給 (宿泊業、公共交通事業者は対象外) (支給要件:①市内で週5日以上、通年で事業を 実施している事業者 ②必要な許認可を受けている事業者 ③新型コロナウイルス感染症の影響 により、令和2年11月~令和3年	
(宿泊業、公共交通事業者は対象外) 支給要件:①市内で週5日以上、通年で事業を 実施している事業者 ②必要な許認可を受けている事業者 ③新型コロナウイルス感染症の影響 により、令和2年11月~令和3年	
支給要件:①市内で週5日以上、通年で事業を 実施している事業者 ②必要な許認可を受けている事業者 ③新型コロナウイルス感染症の影響 により、令和2年11月~令和3年	
実施している事業者 ②必要な許認可を受けている事業者 ③新型コロナウイルス感染症の影響 により、令和2年11月~令和3年	
②必要な許認可を受けている事業者 ③新型コロナウイルス感染症の影響 により、令和2年11月~令和3年	
③新型コロナウイルス感染症の影響 により、令和2年11月~令和3年	
により、令和2年11月~令和3年	
- - 3月までのいずれかの月の売上が、 - - - - - -	
前年同月比で30%以上減少している	
事業者	
④感染拡大防止に取り組んでいる事業者	
※補正総額487,000千円	
(うち、令和2年度計上分272,000千円)	
消防職員感染防止対策事業費	
・消防活動において使用する感染防止 臨 時 交 付 金	
資機材の購入等	
・消防車両や資機材、庁舎等の消毒が	
可能なオゾン発生機を整備	
〔繰出金〕	
病 院 50,000 地方創生 50,000	
・ (当初) 1,514,067千円→ (補正後) 1,564,067千円 臨時交付金	
・ 設備等整備及び受入れ体制強化等分	
合 計 307, 224 307, 224	_

(企業会計)

〔会 計 名〕	計名〕		
事業名		区分	対源金額
〔病 院〕			
(収益的支出)			
医業費用	18, 000	一 般 会 計 繰 入 金	18, 000
給与費	15, 000	(地方創生 臨時交付金)	
・新型コロナウイルス感染症対応に係る給与費 看護師等負担軽減・感染対策強化に係る給料 時間外勤務手当等			
経費	3,000		
・簡易陰圧装置設置			
(資本的支出)			
建設改良費	32, 000	一 般 会 計 繰 入 金	32, 000
医業設備費	32,000	(地方創生 臨時交付金)	
・紫外線照射システム ほか医療機器等の購入		MH 1 7/11 12/	